

# EPs TA(V2)にSTプロジェクトの成果の活用

2023年4月20日

観光部会

鈴木作成

# 1. 検討事項

当該のEPs（体験プログラム）を消費者に提供するときに、その商品を提供する事業者のSDGsに対する努力の充実度（Sustainability level）を知らせるための情報検討を行う。

この検討には次の2段階がある。

## 1) 提供する情報の検討

なお、この検討はSTプロジェクト（第2版）での検討が望ましい。

## 2) 情報を提供するときに使用する技術仕様の開発

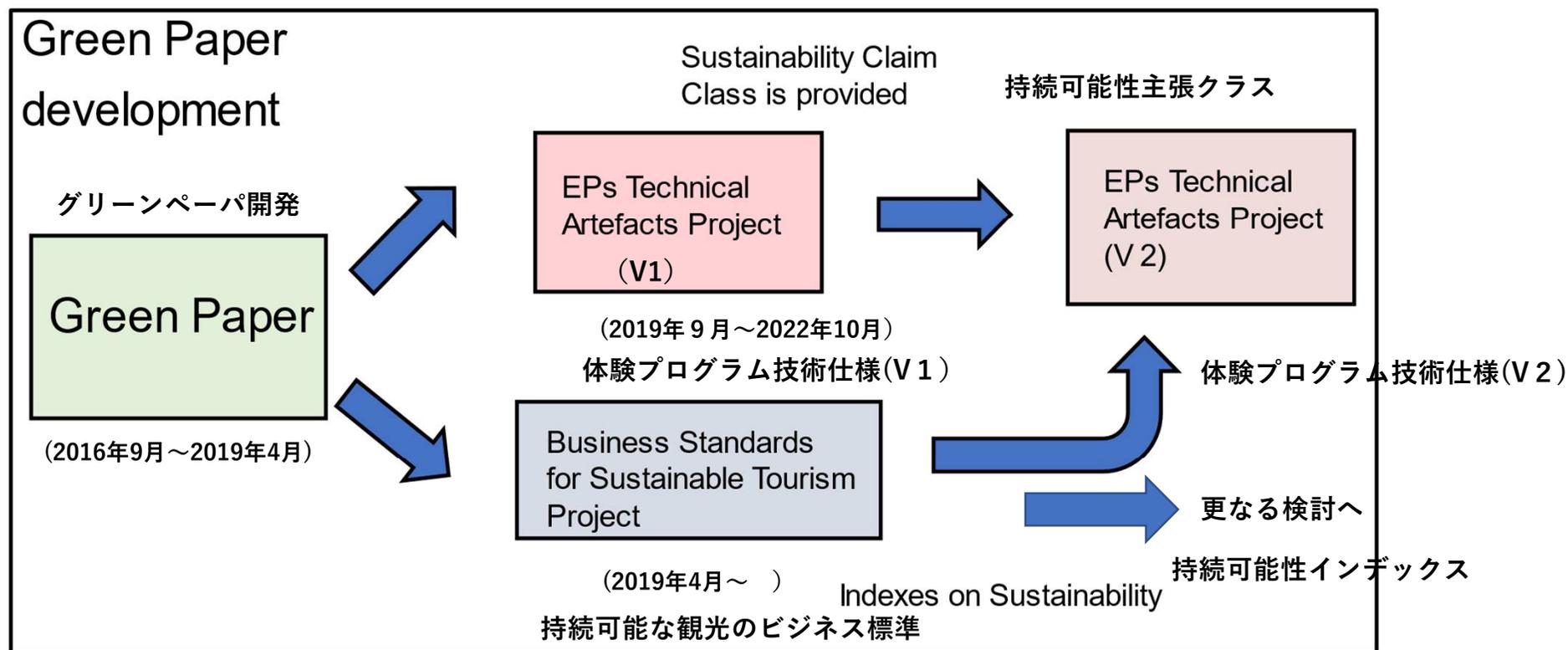
この検討は、EPs TA（第2版）で行う。

- ①Process
- ②Class
- ③BIEs
- ④必要なコード

## 2. 国連CEFACT開発プロジェクト

- ・体験プログラム技術仕様開発プロジェクト (Experience Programs Technical Artefacts (EPs) Project)
- ・持続可能な観光のビジネス標準開発プロジェクト (Business Standards for Sustainable Tourism (ST) Project)

以下はEPsTAプロジェクト（第1版）での検討成果である。



### 3. 検討上の課題

EPsはその商品の構成を考えた時に、下記のような考慮が必要である。

EPs商品の提供事業者が複合していることが多くある。この時の構成事業者の充実度（Sustainability level）をどのように評価して提供するのが妥当か。

